

報告事項

平成 27 年度事業計画

I 公益目的事業 [1]

- (1) 研究発表会事業
 - 1) 2015 年春季低温工学・超電導学会 (通算第 91 回)
 - ・会期: 2015 年 5 月 27~29 日
 - ・会場: 国立研究開発法人産業技術総合研究所 (つくば市)
 - 2) 2015 年秋季低温工学・超電導学会 (通算第 92 回)
 - ・会期: 2015 年 12 月 2~4 日
 - ・会場: 姫路商工会議所 (姫路市)
 - 3) 調査研究会として、次の 5 テーマを実施する。
 - ・「多次元拘束磁場の発生と物質応答に関する調査研究会」(継続)
 - ・「新規超流動現象探索調査研究会」(継続)
 - ・「応用熱音響研究会」(継続)
 - ・「新中温度域超伝導材料の特性制御に関する調査研究会」(継続)
 - ・「磁気冷凍技術の新展開に関する調査研究会」(継続)
- (2) 学会誌出版事業
 - 1) 第 50 巻 4 号~51 巻 3 号の 12 冊を発行する。
 - 2) 特集テーマとして以下を予定している。(仮題)
 - 「測定の信頼性を支える標準・標準物質と低温技術」
 - 「高温超電導コイル化技術」など
 - 3) 「創刊 50 周年記念特集」を通巻発行する。
- (3) 国際交流事業
 - 1) 若手研究者国際交流支援を基盤強化 WG と連携して実施する。
 - 2) IWC-HTS 事業への支援を行う。
 - 3) アジアとの連携の一環として、韓国 KIASC, KSS との連携を行う。
 - 4) 第 8 回 ACASC (浙江大学、2015 年 11 月 22-25 日) を支援する
- (4) 広報・広告関連事業
 - 1) プレスリリース等社会に対する広報広告活動を実施する。
 - 2) 学会員、賛助会員及び支部の事業会員への広報活動を実施する。
 - 3) 広告の充実化活動を実施する。
- (5) ホームページ事業
 - 1) ホームページの維持・更新を継続する。
 - 2) ホームページの英語版を充実する。
 - 3) 製品マップ等情宣活動を行う。
- (6) 教育・セミナー事業
 - 1) 極低温技術スクールを 1 回開催する。
 - 2) 市民公開講座を基盤強化 WG と連携して開催する。
- (7) 環境・安全関係事業
 - 1) 低温機器の実情に即した法規の検討を行う。
 - 2) 安全技術マニュアルを作成する。
- (8) 研究会事業
 - 1) 材料研究会として、シンポジウムを 4 回開催する。
 - 2) 超電導応用研究会として、シンポジウムを 4 回開催する。
 - 3) 超電導応用研究会が主体となって、「基本方針」使命 3 の実施活動を行う。
- (9) 関西支部事業
 - 1) 支部総会を 1 回開催する。
 - 2) 定例講演会を 4 回開催する。加えて、若手合同講演会を開催する。
 - 3) 第 31 回基礎技術講習会を開催する。
 - 4) 役員会を年 4 回開催する。
 - 5) 信貴賞及び若手奨励賞を授与する。
- (10) 東北・北海道支部事業
 - 1) 支部総会、講演会、見学会、懇親会を各 1 回開催する。
 - 2) 研究会 (材料研究会と共催) を 1 回開催する。また、優秀発表賞を授与する。
 - 3) 超電導・低温若手セミナーを 1 回開催する。
 - 4) 設立 20 周年記念事業を実施する。
 - 5) 市民講演会を 1 回開催する。
 - 6) 合同学術講演会を 1 回開催する。
 - 7) 役員会を年 3 回開催する。
- (11) 九州・西日本支部事業
 - 1) 支部総会・企業セミナーを 1 回開催する。
 - 2) 若手セミナー・支部成果発表会を 1 回開催する。
 - 3) 研究会・外国著名研究者の特別講演会を開催する。
 - 4) 超電導・低温技術レポート 2015 をまとめる。
 - 5) 地域理科教育支援活動を実施する。
 - 6) 役員会を 4 回開催する。
 - 7) 支部長賞及び支部奨励賞を授与する。
- (12) 冷凍部会事業
 - 1) 例会として、講演会、見学会等を 8 回開催する。
 - 2) 委員会として、例会事業、併設展示会、低温技術講習会に関する実行計画、次年度事業計画を策定する。
 - 3) 学会併設展示会を春季・秋季 2 回開催する。
 - 4) 年間講演集を発行する。
- (13) 基盤強化事業
 - 1) 市民公開講座を開催する。
 - 2) 海外学会交流として春季招待講演を実施する。
 - 3) 若手育成として海外研究者交流をする。
 - 4) 国内他学会との交流の一環として製品マップの Web を更新する。
- (14) コミュニケーション事業
当初の目的を達成するための研究調査テーマの募集・実施を行う。
- (15) 低温技術講習会事業
低温技術講習会を 1 回開催する。
- (16) IWC-HTS 事業
International Workshop on Cooling-system for HTS Applications (IWC-HTS) を開催する。2015 年 10 月 14-16 日、松江市
- (17) 設立 50 周年記念事業
低温工学・超電導学会設立 50 周年記念事業を開始し、特定寄附金を募集する。

II 公益目的事業 [2]

(1) 褒賞事業

1) 平成 27 年度褒賞

- ・論文賞 該当者なし
 - ・技術進歩賞 (低温工学 第 48 巻、第 49 巻)
受賞者：植田浩史 (大阪大学)、柁川一弘 (九州大学)、
上岡泰晴 ((株) ネット)、我妻洸 (早稲田大学)、淵野修
一郎、古瀬充穂 ((国法) 産業技術総合研究所)
受賞対象論文：「医薬用タンパク質の超電導高勾配磁気分
離装置の開発」、「低温工学」49 巻 1 号 (2014) 25-34 頁
 - ・奨励賞
受賞者：王 旭東 ((共)高エネルギー加速器研究機構)
受賞者：夏目恭平 ((国法) 日本原子力研究開発機構)
 - ・業績賞 (学術業績)：
受賞者：大平勝秀 (東北大学)
 - ・業績賞 (工業技術業績)：該当者なし
 - ・功績賞 (学術・技術功績)：
受賞者：小林久恭 (日本大学名誉教授)
 - ・功績賞 (学会活動功績)：該当者なし
 - ・発表賞 受賞者：
大西 祥広「JT- 60SA クライオスタット内配管の設計」
紀井 俊輝「バルク超伝導体アレイによる磁場分布制御
法」
鈴木 匠「デツインした REBCO コート線材における T_c と
 J_c のひずみ依存性」
竹内 一将「磁場回転型ドラッグデリバリーシステムに関
する基礎的研究」
名原 啓博「ITER 中心ソレノイド用超伝導導体の量産化
と導体性能」
古川 和樹「Bi-2223 線材の臨界電流密度分布に与える自
己磁界の影響と並列導体の電流容量に与える素線間相互
作用の評価」
三浦 峻「LTG 法により作製した $BaHfO_3$ 添加 $SrBa_2Cu_3O_y$ 薄
膜の低温磁場中 J_c 特性」
村上 陽之「JT-60SA 中心ソレノイドモデルコイルの臨界
電流評価」
安田昌太郎「小動物用 SQUID を用いたラット心磁図によ
る肺動脈性高血圧検出法」
山木 修「低温固相反応原料を用いた Ga 添加 Y123 溶融凝
固バルクの J_c -B 特性」
- #### 2) フェロー顕彰
- ・新規にフェロー制を導入し、その選定・顕彰を行う。

III 法人関連事業 (共催、協賛及びシンポジウム・講演会等)

1. 社員総会・理事会等に関する事項

(1) 第 5 回社員総会

- 1) 日時：2015 年 5 月 28 日、16:35-17:35
- 2) 場所：(国法) 産業技術総合研究所 (つくば市)

3) 議案：平成 26 年度決算

4) 報告：平成 27 年度予算計画

(2) 理事会開催 定例 4 回

(3) 運営委員会開催 4 回

(4) 平成 28 年度・平成 29 年度役員候補者の選出

2. 共催、協賛及び後援のシンポジウム・講演会等

- 1) (国法) 理化学研究所、(国法) 産業技術総合研究所主
催、経済産業省 (予定)、文部科学省 (予定)、(国法) 新
エネルギー・産業技術総合開発機構 (予定)、日本核磁気
共鳴学会、高分子学会「次世代 NMR シンポジウム-高温超
電導が拓く新世界」後援依頼 2015 年 4 月 3 日 (於：(国
法) 新エネルギー・産業技術総合開発機構霞ヶ関分室)
- 2) 電気学会主催「第 27 回電磁力関連のダイナミクスシン
ポジウム (SEAD27)」協賛依頼 2015 年 5 月 14~15 日 (於：
ハウステンボス)
- 3) 日本冷凍空調学会他共催「第 49 回空気調和・冷凍連合
講演会」協賛依頼 2015 年 4 月 15~17 日 (於：東京海、
洋大学海洋工学部 85 周年記念会館)
- 4) 未踏科学技術協会 超伝導科学技術研究会主催「第 41
回シンポジウム/第 19 回超伝導科学技術賞授賞式」
協賛依頼 2015 年 4 月 17 日 (於：タワーホール船堀)
- 5) 日本伝熱学会主催「第 52 回日本伝熱シンポジウム」
共催依頼 2015 年 6 月 3~5 日 (於：福岡国際会議場)
- 6) ISEC2015 組織委員会主催「15th International
Superconductive Electronics Conference」
協賛依頼 2015 年 7 月 6~9 日 (於：名古屋大学 名古屋
能楽堂)
- 7) 日本機械学会主催「第 20 回動力・エネルギー技術シン
ポジウム」協賛依頼 2015 年 6 月 18~19 日 (於：東北
大学工学研究科 青葉記念館および中央棟)
- 8) 日本冷凍空調学会主催「第 24 回国際冷凍会議
(ICR2015)」協賛依頼 2015 年 8 月 16~22 日 (於：パ
シフィコ横浜)
- 9) 日本真空学会主催「第 55 回 (2015 年度) 真空夏季大
学」協賛依頼 2015 年 9 月 1~4 日 (於：ヤマハリゾー
トつま恋)
- 10) 東北大学流体科学研究所主催「第 12 回流動ダイナミク
スに関する国際会議」協賛依頼 2015 年 10 月 27~29 日
(於：仙台国際センター)
- 11) 日本高圧力学会主催「第 56 回高圧討論会」協賛依頼
2015 年 11 月 10~12 日 (於：アステールプラザ (広島市))
- 12) ミレニアムサイエンス・フォーラム主催「第 18 回ミ
レニアムサイエンス・フォーラム」後援依頼 2015 年
11 月 11 日開催 (於：駐日英国大使館)
- 13) 日本工学会 日本学術会議主催「第 5 回世界工学
会議 (World Engineering Conference and Convention
(WECC2015)) (於：国立京都国際会館) 協賛依頼、2015
年 11 月 29~12 月 2 日